

建設地概要

建設地 札幌市中央区南2条西17丁目291-86他
 用途地域 商業地域、近隣商業地域
 地域地区 準防火地域、60m高度地区、45m高度地区、第二種小売店舗地区
 集合型住居誘導区域、景観計画区域、業務系市街地、居住系市街地
 敷地面積 21,468.33㎡

建設物概要

大学管理施設		教育研究施設Ⅱ	
地上7階・RC造	規模・構造	地上10階・SRC造	
38.5m	最高高さ	45.0m	
乾式タイル、湿式外断熱など 改質アスファルト露出防水	仕上：外壁 ：屋根	乾式タイル、押出成形セメント板など 改質アスファルト露出防水など	
1,124.07㎡	建築面積	1,038.16㎡	
7,174.62㎡	延べ面積	7,898.33㎡	

設計方針

【特性】

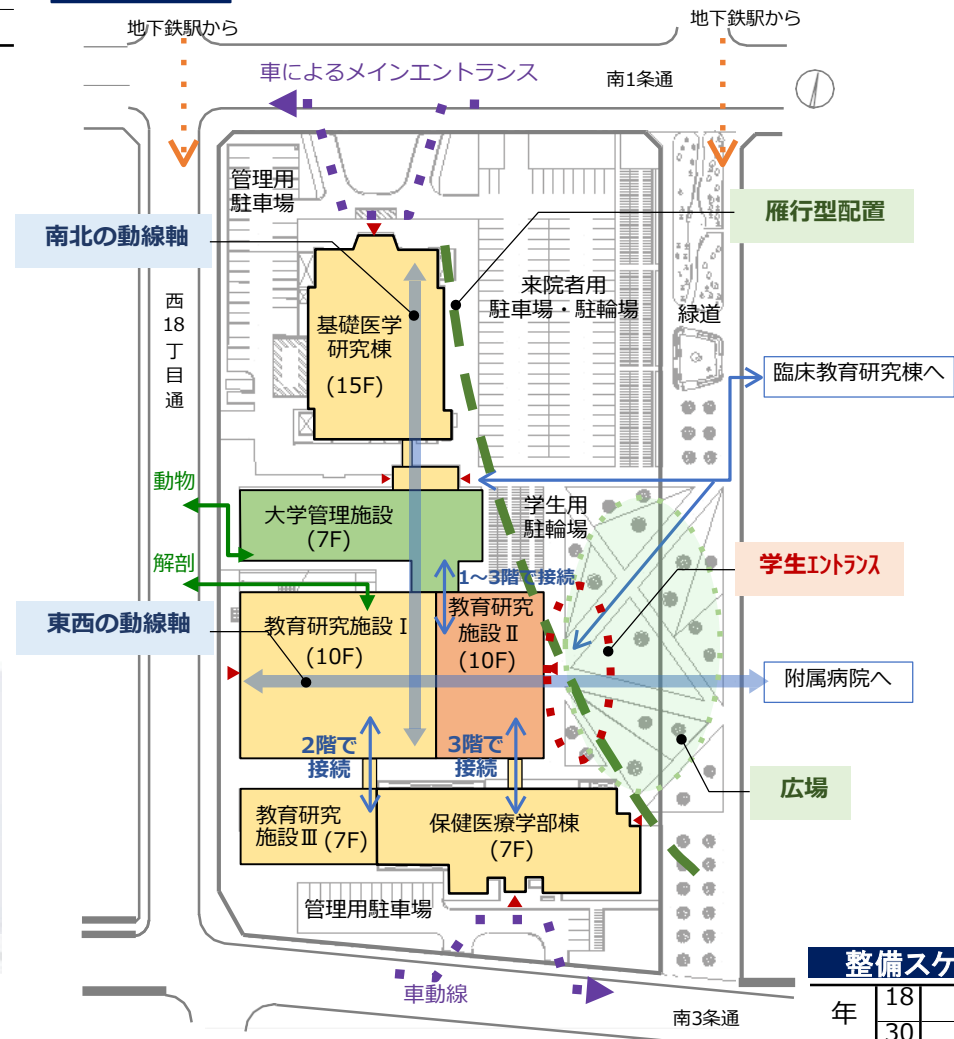
大学管理施設	教育研究施設Ⅱ
大学管理運営機能と 実験研究機能を持つ 複合的建物	大学の顔となる エントランスを持つ 中核的な施設

【設計趣旨】

大学管理施設	教育研究施設Ⅱ
実験研究機能の安全性と 信頼性(汚染防止)の確保	周辺の地域、既存施設と 調和した施設づくり 学生や教職員にとって 使いやすい施設づくり



配置図



設計・監理/契約額(最終)

大学管理施設		教育研究施設Ⅱ	
(株)アトリエバンク	19,224,000	基本設計	道日建・塚田 3,264,000
塚田・ビーゴーイング設計等共同体	10,584,000	設備基本設計	設計等共同体
(株)アトリエバンク	45,489,600	実施設計	道日建・塚田 70,912,800
塚田・ビーゴーイング設計等共同体	26,870,400	設備実施設計	設計等共同体
塚田・ビーゴーイング設計等共同体	814,000	設備修正設計	道日建・塚田 29,667,600
(株)アトリエバンク	21,222,000	工事監理	設計等共同体
塚田・ビーゴーイング設計等共同体	6,987,600	設備工事監理	
	131,191,600	合計	103,844,400

断面ゾーニング

大学管理施設

- 実験エリアと管理エリアを縦に分割し、厳密な入退室管理による外部の汚染侵入を防ぎ、特定の清浄度を維持することで、実験施設の安全性と実験の信頼性(汚染防止)確保
- 4階から6階の階高は、実験エリアの天井裏で設備メンテナンスができる4.7m、7階の機械室は6.5mとして計画

実験エリア

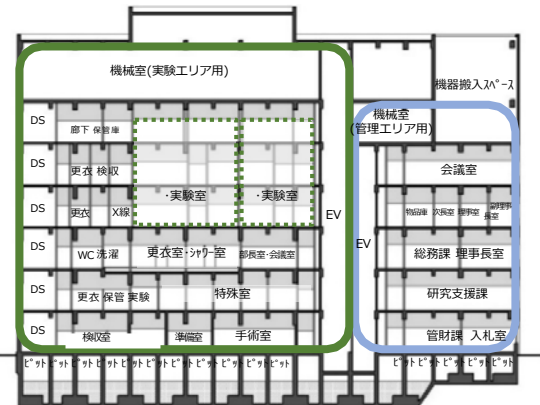
- 用途に応じて天井高さ2.3~2.6m
- 実験資機材の搬出入がしやすい西側に配置

大学管理エリア

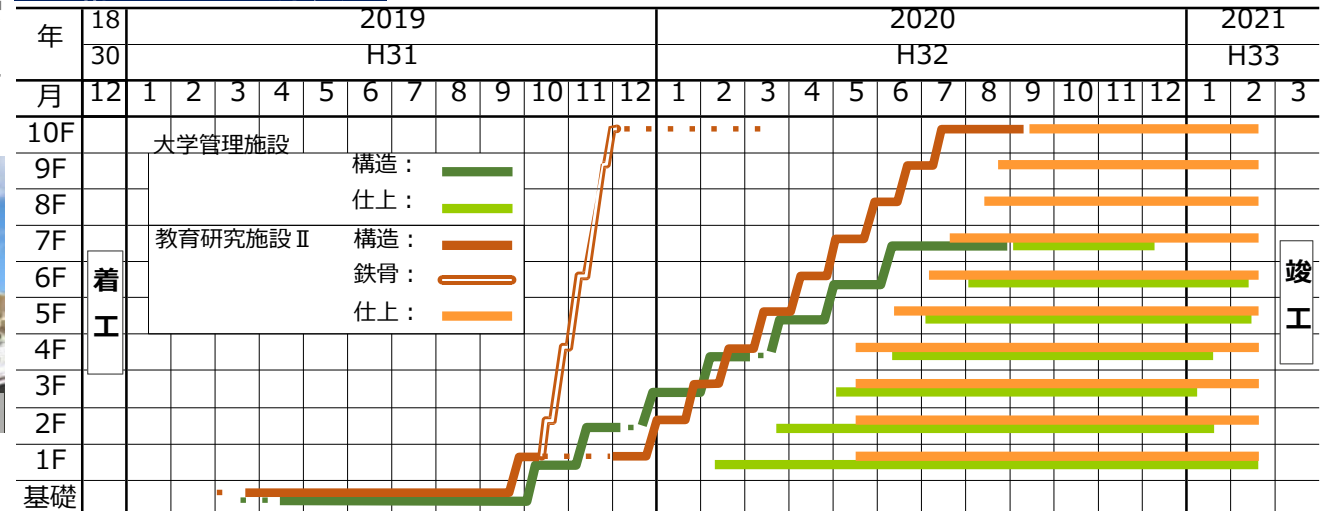
- 接続部分と高さを合わせ天井高さ2.7m
- 教育研究施設と渡り廊下で接続する東側に配置

教育研究施設Ⅱ

- 床高及び階高は教育研究施設Ⅰに合わせた計画
- 高層階(5~9階)**
 - 天井高さ2.7mを確保し、階高は4.1m
 - 教員室と研究室を中廊下型で配置
- 低層階(1~4階)**
 - 天井高さ3.0mを確保し、階高は4.6m
 - 4階まで吹抜の学生エントランスに面して、多数の学生が使用する主要諸室を配置
 - 明るく見通しのよい学生の居場所づくりのため、2階吹抜けを囲むように学生ホールを配置
 - 保健医療学部棟と渡り廊下で接続し利便性がよい3階に大講義室を配置



整備スケジュール(予定)



施工者/契約額(最終)

大学管理施設 (円)		教育研究施設Ⅱ (円)	
計	3,005,253,972	建築	計 3,246,556,886
岩田地崎・萩原 特定JV	1,816,382,479	[1工区]	伊藤・丸竹竹田・菱中 特定JV 1,800,443,369
丸彦渡辺・田中 特定JV	1,188,871,493	[2工区]	岩倉・荒井 特定JV 1,446,113,517
計	576,110,000	電気設備	計 416,675,815
(株)北弘電社	398,734,000	[強電]	北盛電設(株) 240,840,000
弘和電気(株)	177,376,000	[弱電]	末廣屋電機(株) 175,835,815
計	1,317,768,763	機械設備	計 792,715,538
藤井設備(株)	435,709,735	[冷暖房]	(株)ダンテック 431,555,200
恒完工業(株)	461,698,418	[衛生]	央幸設備工業(株) 361,160,338
池田煖房工業(株)	420,360,610	[空調]	-
計	4,899,132,735	合計	4,455,948,239

